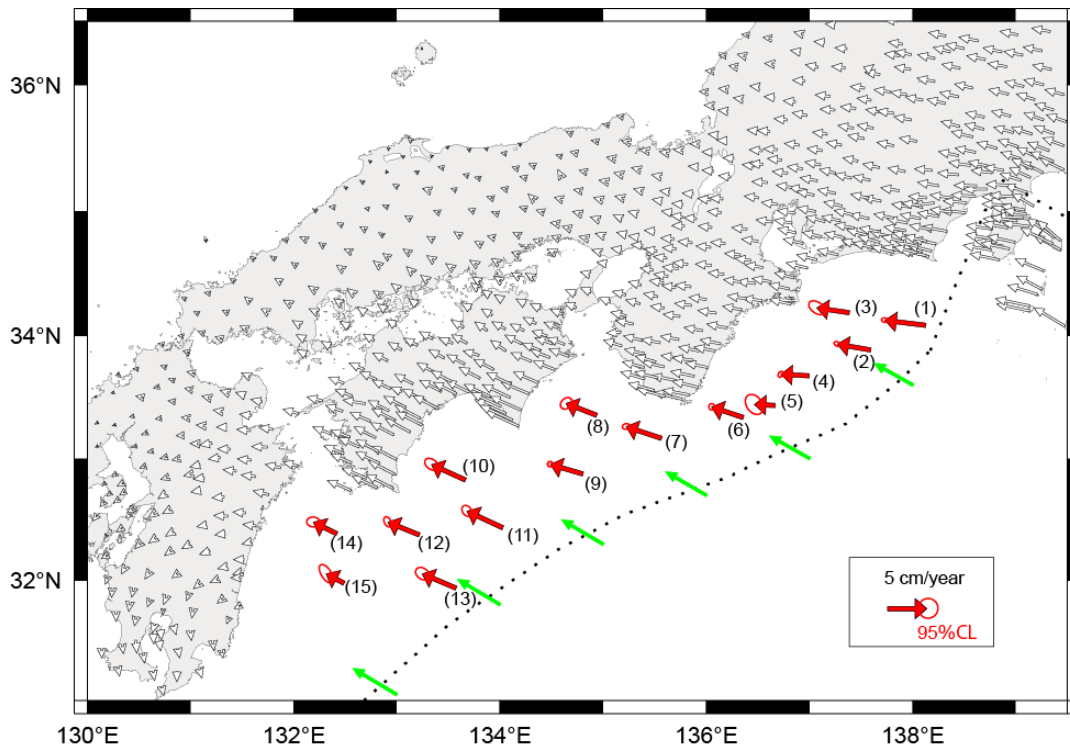


南海トラフ沿いの海底地殻変動観測結果

西南日本の年平均変位【アムールプレート固定】



観測点	(1) TOK1	(2) TOK2	(3) TOK3	(4) KUM1	(5) KUM2	(6) KUM3	(7) SIOW
速度 (cm/year)	5.3	4.4	4.2	3.7	2.7	4.3	4.8
角度	N277.3°E	N280.2°E	N278.7°E	N273.1°E	N272.8°E	N288.7°E	N288.6°E

(8) MRT1	(9) MRT2	(10) TOS1	(11) TOS2	(12) ASZ1	(13) ASZ2	(14) HYG1	(15) HYG2
4.2	4.4	4.8	5.1	4.4	4.7	3.4	2.6
N291.5°E	N286.8°E	N294.9°E	N295.3°E	N292.5°E	N293.3°E	N296.7°E	N298.1°E

- 解析には国土地理院提供の電子基準点 1 秒データ及び F3 解を使用している。
- 東北地方太平洋沖地震による地震時及び地震後の地殻変動の影響は、Iinuma et al. (2012, JGR) 及び Sun and Wang (2015, JGR) のモデルによる結果を用いて補正した。
- 陸上の移動速度は国土地理院電子基準点の 2006 年 3 月～2011 年 2 月（東北地方太平洋沖地震前）までの F3 解を線形回帰したものである。
- 緑色矢印は MORVEL モデルによるフィリピン海プレートのアムールプレートへの沈み込み速度である。